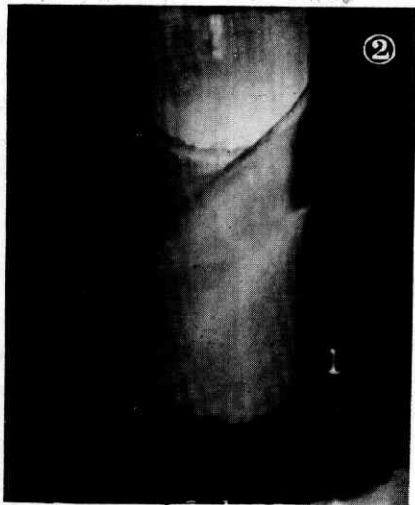


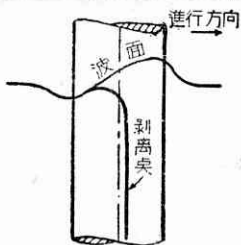
①

① 第1部 微分解析機 山内恭彦教授・渡邊 勝講師

微分方程式を機械的に解く装置で、本機を用いると1個の解が10分間程度で求められる。

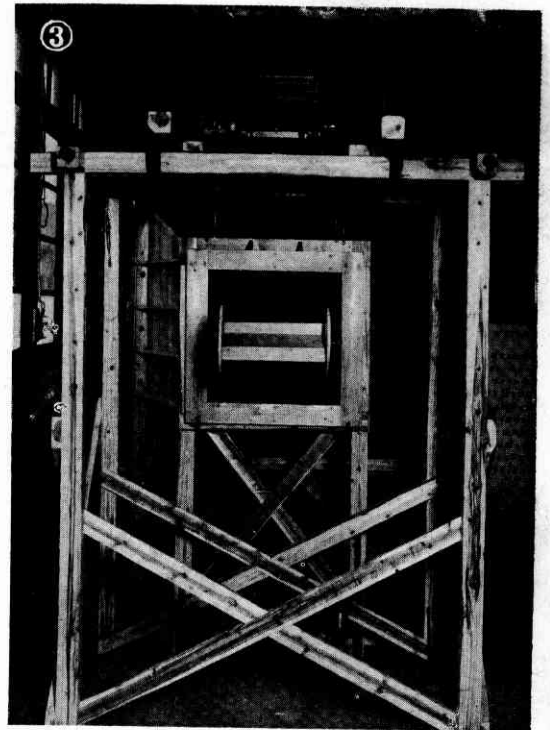


②



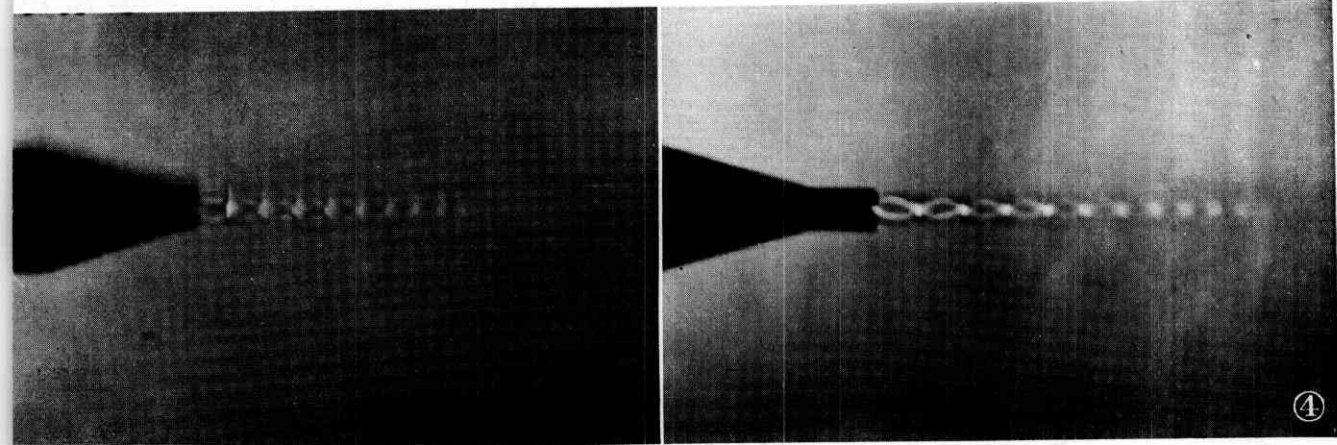
② 第2部 境界層の剝離 田宮 眞助教授  
ペイントを塗った圓筒を軸を鉛直にして水槽中を曳行し、ペイントが集つて作る模様から剝離点が求められる。

展  
示  
品  
解  
説  
〔1〕



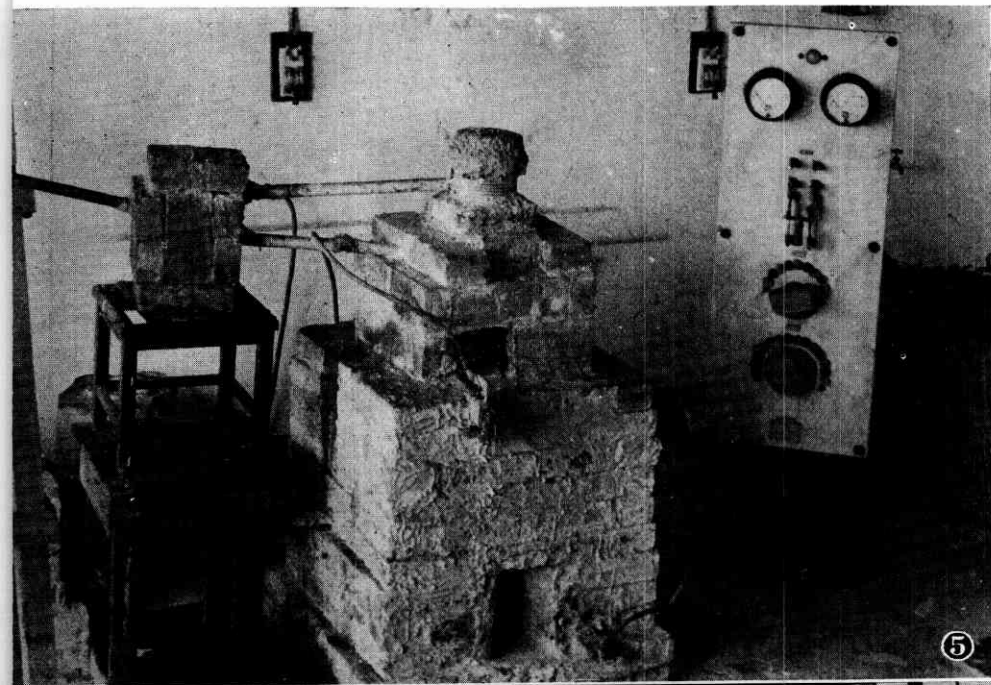
③

③ 第1部 風洞実験 谷 一耶教授  
新しく設置した風洞であつて、マグヌス効果などの実験を行つた。



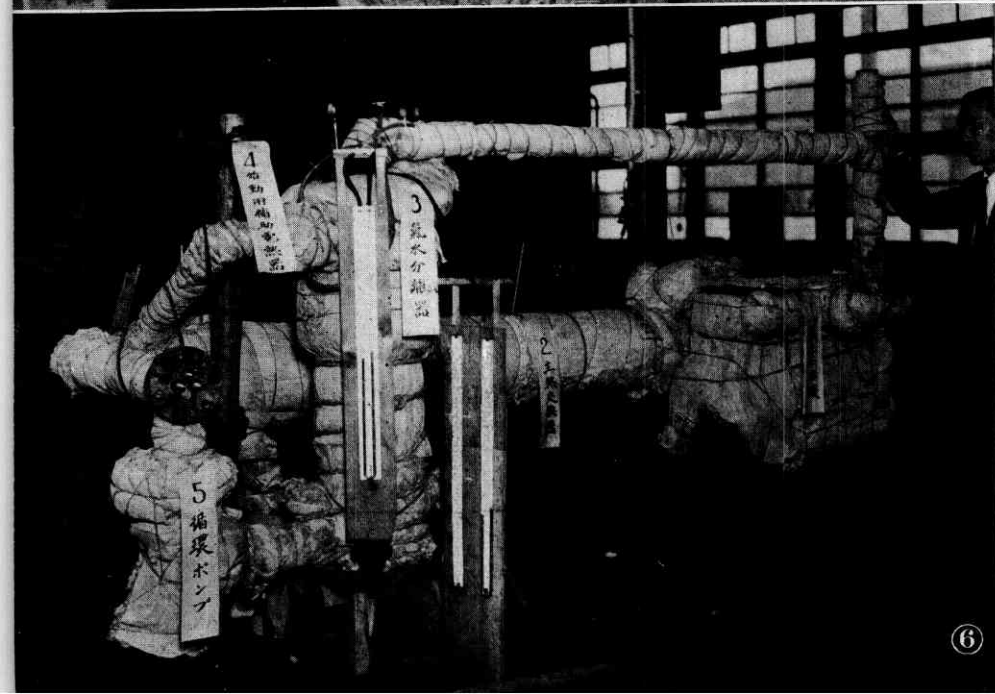
④ 第1部 高速噴流  
谷 一郎 教授

高圧ガスを噴出させたときのシュリーレン写真である。左は収斂ノズルの場合、右はラバール管の場合であるが、この時はガスがもつ圧力エネルギーが十分速度に變るため流れが亂れない。



⑤ 第4部 鹽化爐  
江上一郎 教授

原料に鹽素ガスを作用させて直接に無水 $MgCl_2$ を得る装置である。



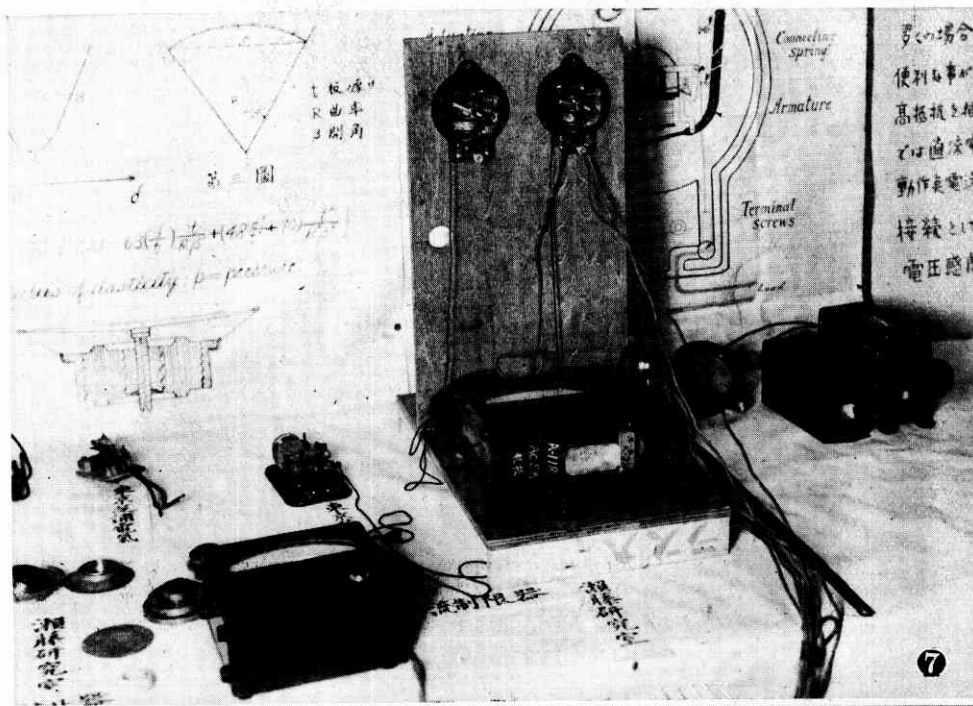
⑥ 第2部  
蒸氣壓縮式蒸發裝置  
兼重寛九郎 教授

電力を動力として蒸氣壓縮に使い、蒸發効率を著しく高める装置。断面説明圖は本文中

展 示 品

⑦ 第3部 電流制限器  
瀬藤象二教授

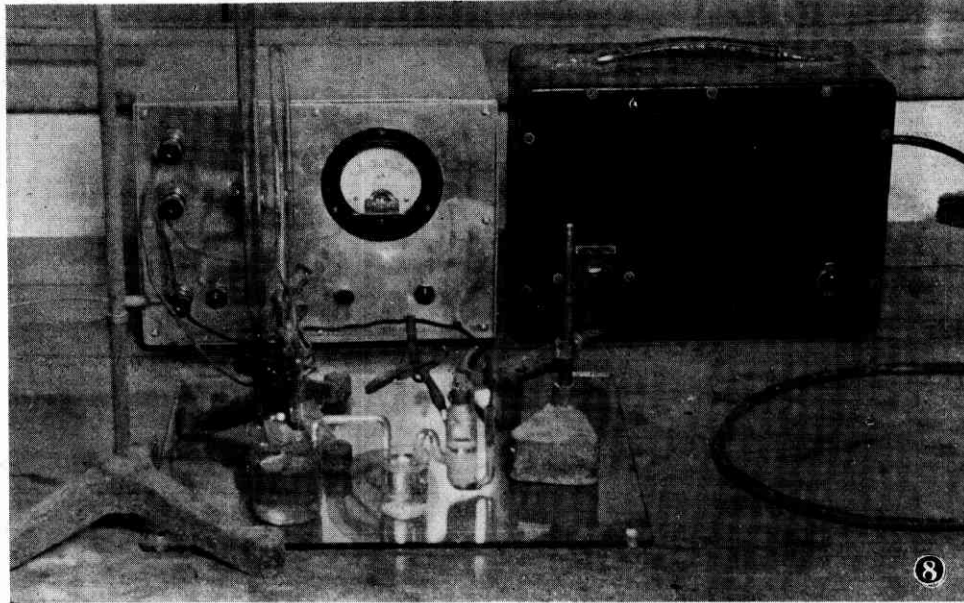
屋内配線の過熱を防ぐ電流制限器。過大電流により可動鐵片を吸引して接點を開く。



解説 [2]

⑧ 第4部 銀イオン濃度計  
菊地眞一教授・野崎 弘助教授

寫真乳劑中の銀イオン濃度を直接  $\mu\text{A}$  メーターで讀取り得るようにした装置である。



↓ポンプの内壁↓

↓ポンプの内壁↓

⑨ 第1部 油擴散ポンプの Jet  
における蒸氣の流れの寫眞  
富永五郎助教授

左

高真空側  $1 \times 10^{-2} \text{mmHg}$

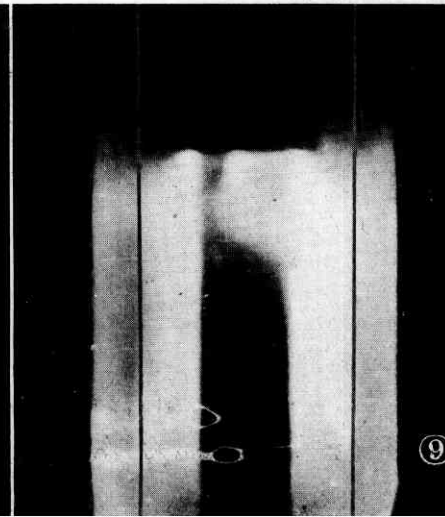
低真空側  $4 \times 10^{-2} \text{mmHg}$

右

$1 \times 10^{-4} \text{mmHg}$

$4 \times 10^{-3} \text{mmHg}$

Jet における油蒸氣は低真空側では低壓の右圖の方が左圖よりも下向にふいている。

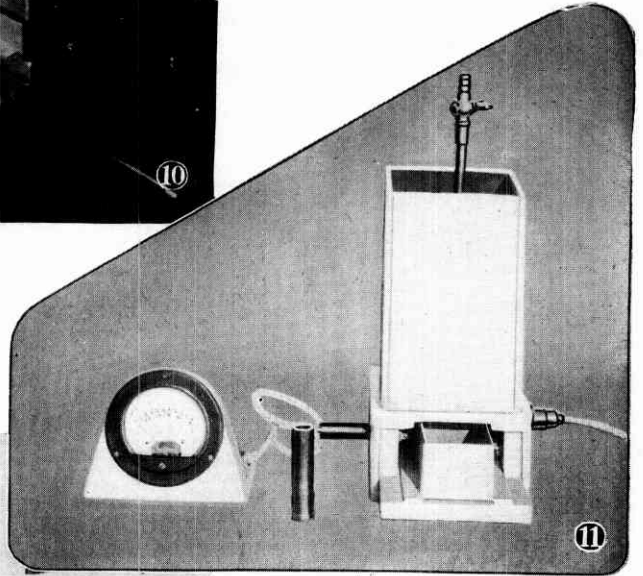


## 展示品解説 (3)

### ⑩ 第4部 石炭発熱量指示計

武藤義一助教授

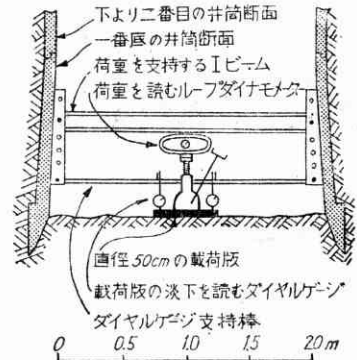
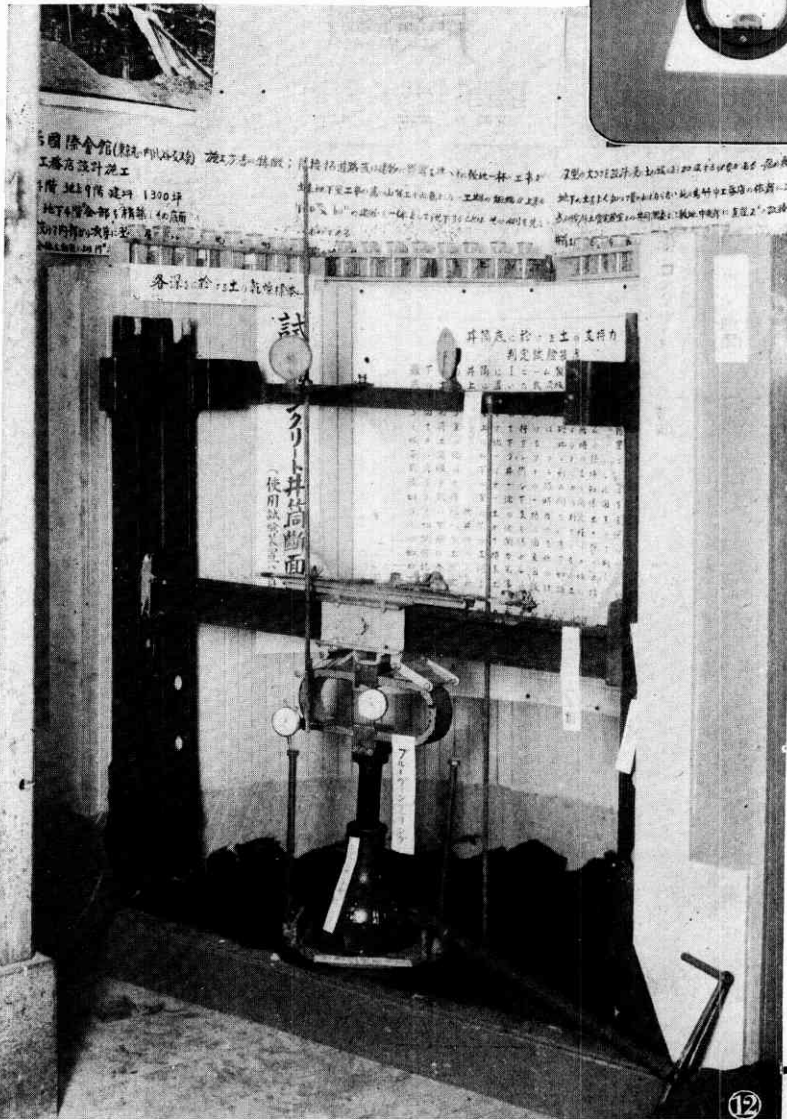
簡易に石炭の発熱量を測定する装置で、直接にメーターを讀取れるものである。



### ⑩ 第2部 ねじ切りバイトの切削試験

小川正義助教授

旋盤によるねじの切削中に、ピックアップによりバイトの振動を測定している。



### ⑫ 第5部 土の載荷試験装置 星 望 和教授 三木五三郎助教授

井筒底で土の載荷試験を行つて地盤の強さを調べる装置。